ひととき、とうき

concept

美濃焼は岐阜県東濃地方を中心に作られる陶磁器である。私はそんな美濃焼の産地で暮らしています。
陶磁器に触れることで地域の伝統を直接感じ、人々との交流を通して暮らしを豊かにするリビングです。
土を練る・窯で焼く・美しい釉薬の色を表現しています。

窯の空間

陶器窯の温度を感じながらリラックス

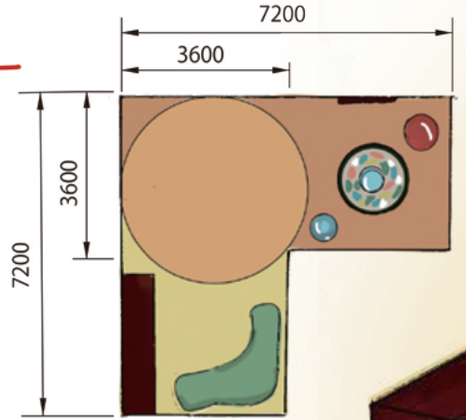
窯ドーム

放射冷暖房でドーム上の温度を 20℃〜25℃に保つ
内側にセラミックを使用
→保温性があるため温度が保たれる
冬は窯の中にいるような暖かさ
夏は陶器の冷たさを感じられる



読み聞かせ・おしゃべり・休息

平面





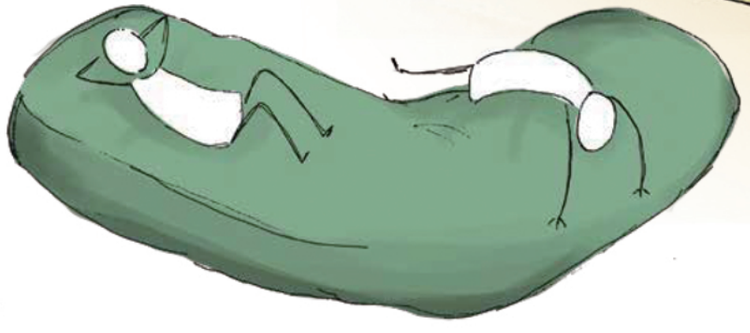
土の空間

土の柔らかさを感じながら知識を得る
（陶器について、地域の歴史についてなど）

セラミックボールソファー

中身にセラミックボールを使用
→体圧や熱を記憶し、体に馴染む快適さ

従来の発泡ビーズとは違い、
耐久性が高いため潰れにくく、
長く使用することができる。



釉薬の空間

彩りを感じながらワークショップや
お茶会などを楽しむ

美濃焼でできた壁

部屋に光が入ることでキラキラ輝く
美濃焼の色の美しさを感じる

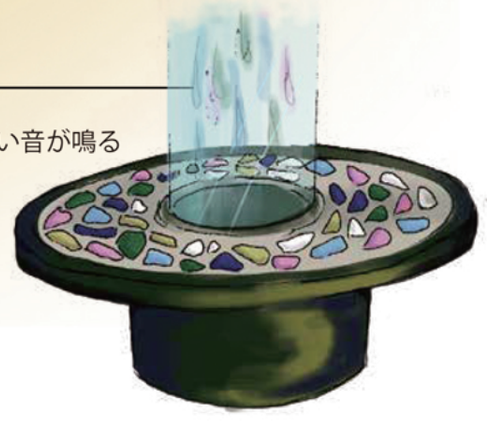
釉薬の椅子

美濃焼の陶器でできた椅子
釉薬の釉だれをイメージした形



エッグシェルを使用したモビール

光が当たることで透き通り、風で磁気同士がふれあい音が鳴る
→聴覚や視覚で楽しめる



モザイクタイルテーブル

地域から集めた廃棄されるはずの食器を再利用
ワークショップやお茶会に